



[2018年2月1日発行 会報第914号]

今週のプログラム

(2018年2月1日 第914回例会)

卓話「上海南京紀行」

担当：木下 健治会員

次週のプログラム

(2018年2月8日 第915回例会)

卓話「120年ぶりの民法改正2

(不動産賃貸借)」

担当：松田 親男会員

[第913回例会 (2018年1月25日) の記録]

<会長の時間>

水本 徹会長

人間の脳細胞は140億個と言われていますが、20才を過ぎると1日10万個ずつ死滅していくと言います。したがって50才になると10億個が死滅してしまう計算になります。

さて、人間の脳細胞140億個のうち、実際に働いているのは40億個だけだそうで、50才になると1/4が死んでしまうわけです。

しかし、常に新しい情報を取り入れ、新しい考えや記憶をつくると、眠っていた100億個の細胞が目覚まして、1日10万個以上が働き出すと言われてます。したがって、1日に10万個が死滅しても、それ以上が目覚まして余りが出れば、ボケるどころか進歩する人になることができます。

ある動物園のサルの話ですが、ボス猿があまりにも他のサルたちをいじめたり、食べ物を取り上げたりますので、そのボス猿を別の場所に移した。

すると多くのサルたちはのんびりし過ぎて運動不足になり、食べ過ぎて病気になり、次々に死んでいったという。

これは人間にとっても考えさせられる話で、昔から「艱難、汝を玉にす」といわれ、「人間、苦勞をしなくちゃダメだ」と教えられてきたように、困難に遭遇して、これを克服する勇気と努力こそ、生きるための必須条件であると同時に生き甲斐の源泉でもあるのです。

この頃ボケ老人のことがよく話題にのびりますが、これは生活が豊かになって苦勞が少なくなったことに無関係でないのではないのでしょうか。

＜お客様＞ 摂津 RC 望田 成彦様（地区社会奉仕委員長）

＜出席報告＞ 岸上 和典出席担当

会員数（内出席免除会員 1 名） 20 名

本日の出席者数 14 名

（内免除会員 1 名 名誉会員 0 名）

本日の出席率 70.00 %

前々回（1 月 11 日）の修正出席率 95.00 %

｜

＜ロータリーソング＞ 全会員

♪それこそロータリー♪

＜ピアノ演奏＞ 近藤美里さん

1 白い恋人たち

2 男と女

3 瞳を閉じて

＜幹事報告＞

山本 友亮幹事

- 1 千里 RC より熊谷信昭（くまがいのぶあき）会員が 1 月 21 日にご逝去の連絡がありました。通夜は 1 月 23 日（火）、告別式は 1 月 24 日（水）に執り行われました。
- 2 津軽三味線 桃響 futari の演奏会への申し込みを回覧致します。希望される方はご記入ください。
- 3 「東日本大震災ともしび会」よりニュースレターが届きましたので回覧致します。7 年前に原発事故を体験して被災した当時の小学生で、ともしび会の支援により桜の聖母短大へ入学した方達が感謝の気持ちを綴っています。
- 4 プログラム記載のアセンブリーは延期します。2/15 例会のファイアーサイドミーティング中に実施予定。
- 5 本日発行の会報第 9 1 3 号は担当の渡邊会員がインフルエンザにかかられたので発行を延期します。｜

＜地区社会奉仕委員長 望田 成彦様より RI 第 2660 地区献血キャンペーンのお知らせ＞

第 1 回目は昨年 7 月 23 日に行われ、398 名受付、318 名採血という結果になりました。

第 2 回目は 2 月 25 日(日)に 梅田・なんば・京橋・くずは・大日の 5ヶ所で開催されます。

血液在庫が少なくなっている状況を踏まえ、より多くの皆様にご参加・ご協力を賜りますよう

心からお願い申し上げます。

<SAA報告>

高尾 修SAA

*スマイルボックス

西本会員 インフルが流行中
コメントなし 山下会員

*ロータリー財団

藤田会員 望田様ようこそ。本日宜しく申し上げます
松田会員 お寒いです！！
黒川会員 寒い寒い カゼをひくなヨ！！
コメントなし 山下会員 高尾会員

*米山記念奨学会

木下(健) 会員 明日からたたら製鉄見学で奥出雲です。雪深いはず
藤田会員 昨日、ゴルフ寒かったですね！！
柳原会員 これから忙しい時期です
黒川会員 おお～寒い！！
コメントなし 西本会員 山下会員 高尾会員

*ラオス基金

水本会員 冷たい！！ラオスは暑いのかな？
藤田会員 ラオスは暖かいでしょうね！
柳原会員 確定申告の準備です
黒川会員 ラオスは寒いのか？
コメントなし 山下会員 高尾会員

*メイプル基金

水島会員 望田地区社会奉仕委員長、本日はご苦勞様です
木下(健) 会員 岸上会員、卓話楽しみです
西本会員 寒い日です
高尾会員 先週欠席のおわび！
藤田会員 岸上会員、卓話楽しみです！
柳原会員 寒くて顔が凍ります
山本(友)会員 本日は、アッセンブリーの予定でしたが...
黒川会員 岸上さんの卓話を楽しみにしています
コメントなし 山下会員

本日のファインセッション ￥13,720

望田様よりファインセッションご奉仕金を頂いております |

「環境ビジネス」

卓話 岸上 和典会員

大量生産された商品は大量に消費され、その後役目が終わると大量に廃棄される。不法投棄されるものもあるが、廃棄物を処理するには費用がかかる。

農業分野でも稲わらやもみ殻、広葉樹落葉、樹皮、おがくず、剪定枝、成長した雑草、竹、作りすぎた野菜や穀物等、今まで野焼きしていたものが大気汚染やCO₂の発生で禁止され、産廃業者に費用をかけて、又、市の清掃局等まで税金をかけて処分する。

しかし、廃棄物、いわゆるゴミを資源に変えれば売れる。それが環境ビジネスである。

家庭から出る生ゴミも、尿尿、下水処理に、汚泥も資源に変えるのである。

燻焼式減容化処理装置というのが開発された。外部よりエネルギー(電気・燃料)の供給無しに廃棄物を処理する装置である。

石川県の加賀市で実証実業を行っており、廃棄物は水分・有機物・無機物で構成されています。燻焼式減容化処理というのは、水分を凝縮で気化させ、水分の無くなった有機物を低温プラズマ反応で表面から剥ぎ取り様に分解し、無機物だけになります。同装置は輻射熱の「高温から低温」に移行する性質と低温プラズマの剥がす特性が複合的な環境を形成し、熾火(おきび)が維持継続され、熾火によって励起するセラミック由来のマイナスイオンが炉内を熱放射性ガス環境に維持され、ランニングコストが非常に少なく済みます。

何故、外部からのエネルギーを供給しないで稼働を継続するのか

燻焼式減容化処理装置内反応は、熾火とセラミックによる輻射熱で炉内に熱放射性ガス環境(赤外線と加熱水蒸気、無酸素)が形成される

以下は、反応の上段、中段、下段の概要

上段：熱照射性ガス状環境(凝縮)

中段：プラズマ化学である酸素プラズマによるプラズマ灰化が行われる

下段：熱放射。電磁波(輻射)による振動・熱エネルギーにより炉内の熱放射性環境が維持される

燻焼式減容化処理装置の特徴

外部からエネルギーを供給することなく「反応」が維持して投入物(有機物)を分解する

<編集後記・追加情報・チョット一言・ライブラリー・etc>

(文責 岸上 和典)